



報道関係者各位

2017年7月26日
青森県立保健大学

第22回ケア付き青森ねぶた“じょっぱり隊” 8月3日（木）出陣

I. ケア付き青森ねぶた“じょっぱり隊”

ケア付き青森ねぶた“じょっぱり隊”の活動は、今年度で22周年を迎えます。年齢や障害の枠を超え日本の火祭り“青森ねぶた”に誰もが自分らしく祭りを楽しめるように、介護・医療・福祉の専門職と多くのボランティアによって、全国の障害のある方々のねぶたへの参加を支援します。

第22回テーマ『なにもしなければ なにも得られない 失敗をおそれず 夢の第一歩を踏み出そう。』

ご提案：国民栄誉賞受賞 伊調 馨氏

出陣：8月3日（木）

主催：ケア付き青森ねぶたじょっぱり隊実行委員会

共催：青森県立保健大学

II. ボランティア養成講座

本学では、ケア付き青森ねぶたに参加する学生に、ボランティア養成講座（全2回）を受講してもらいます。本講座は保健医療福祉（ヒューマンケア）特殊講義Ⅰの単位認定講座とし、大学をあげてボランティア活動をサポートしています。

ボランティアマインドを有する学生が多い本学ですが、いざ行動となると、少しの勇気ときっかけ、知識が必要です。そのために、ボランティアとは何か、ケア付きねぶたの活動概要・意義やねぶたの文化や伝統などについて学びます。

第1回 6月9日（金）、第2回 7月22日（土）

III. 本学のボランティア参加者

学生ボランティア 103名、教職員 31名、合計 134名（7/12時点）が参加します。学生ボランティアが事故なく活動できるよう教職員12名で構成する委員会を設置し、強かにサポートしています。

IV. プライマリーケア

引き続き、プライマリーケアを実施します。参加者（障害者）、付添いのご家族、ボランティア経験者、本学学生ボランティア（運行班30名）がチームとなり、参加者の情報を共有し、参加者をあらゆる角度から見守ります。

チームは、参加者の到着（10:00）から解散（21:00）まで共に行動します。参加者は様々な疾患があるため、学生ボランティアはあらかじめ参加者の疾患に関する情報を学習して臨みます。

問い合わせ*****

青森県立保健大学

〒030-8505 青森市浜館間瀬58-1

TEL:017-765-4085 FAX:017-765-2021

担当：ケア付きねぶた推進委員会委員長 出雲 祐二

事務局地或連携推進課 佐藤 知恵子
